

活動実績報告書・活動実績報告書証明書類(表紙) 作成要領

活動実績報告書は、教育学部学校教育課程芸術身体教育コース保健体育系の実技検査として使用するものです。本作成要領に基づき、高等学校長が作成してください。

1. 「主な種目名・活動実績名等」欄は、主となる種目名・活動実績名を一つだけ記入してください。
2. 「参加大会名等」欄は、高等学校在籍時に出場した全国・ブロック・県及び地区の各大会等の中で、主要な実績の正式名称を記入してください（4つ以内）。
3. 「開催地・開催年月」欄は、活動を行った場所・開催年月を記入してください。
4. 「成績・記録・参加状況等」欄は、順位等の成績をできるだけ具体的に記入してください。
(優勝、ベスト8、2回戦敗退(ベスト32)、奨励賞受賞など)
5. 「学年」欄は、該当する学年を記入してください。
6. 「本人が果たした役割」欄は、ポジション、役割、貢献度(大会等の出場実態：スターティングメンバー、途中交代、リザーブで出場なし等)をできるだけ具体的に記入してください。
7. 「その他」欄は、特筆すべき活動実績がある場合に記入してください。
8. 記入した活動実績すべてについて、「活動実績報告書証明書類(表紙)」の作成上の注意に従って、上記2～6の内容が証明される書類(本人が大会等で実際に活動(競技・演技)したことがわかる個人名が明記された書類又はそのコピー)を必ず添付してください。
 - ※ 活動実績報告書証明書類の該当箇所には蛍光ペン等でマークを付してください。
 - ※ 成績と個人名のある賞状・公式記録・主催団体の証明書のほか、大会名・成績・個人の出場記録のすべてが記載されている新聞や専門雑誌などでも構いません。
 - ※ スコアブック等で本人の出場状況を示す場合には、それが公式記録と一致していることが主催団体によって証明されているものに限りません。
 - ※ エントリーシートや大会プログラムは不可とします。
 - ※ 証明書類が添付できない場合は、原則として活動実績の検査ができませんので注意してください。
 - ※ 提出した証明書類は返却できません。
9. 活動実績がない場合は、「その他」欄に「活動実績なし」と記入の上、本報告書を提出してください。この場合、原則として活動実績の検査ができませんので注意してください。
10. 手書き、パソコン入力を問いません。文字色は黒とします。
11. 受験番号欄は大学側で記入します。